

平成26年4月1日 策定
令和8年4月1日 改訂

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長および人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがある。いじめをなくすには「いじめは絶対に許されない」「いじめは卑怯な行為である」ことを児童が十分に理解することが大切である。

本校では、いじめ防止対策推進法第13条の規定、さらに国の「いじめの防止等のための基本的な方針」の一部変更、追加に基づき、いじめ防止のための対策に関する基本的な方針を以下のように定め、全教職員が一体となっていじめ防止および早期発見に取り組む。いじめ発生の際には迅速かつ適切に対応するとともに再発防止に努める。

1 いじめの防止等の対策に関する基本理念

- (1) いじめは絶対に許さないという指導を徹底する。
- (2) どの児童も落ち着ける場所「居場所づくり」をする。
- (3) どの児童も活躍できる「絆づくり」をする。
- (4) 早期発見・即時対応・早期解決に努める。
- (5) 家庭・地域・関係機関との連携を図る。

2 いじめの定義と判断

同じ学校に在籍しているなど一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているものをいう。

本人・本人以外の児童・教職員・保護者・地域の人々からの情報を得て正しく判断した上で、児童の被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断する。

3 いじめの防止等のための具体的取り組み

(1) 「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」子どもを育てる教育

- ① 体験活動等を通して、子ども同士がふれあい、互いの理解を深める場を設定する。
- ② いろいろな立場の子どもたちの思いをとらえさせる場を設定し、人権教育を推進する。
- ③ 「夢へのパスポート」を活用した道徳教育を推進し、お互いを認めあう心、思いやりある豊かな心の育成を図る。
- ④ 子どもが楽しく、わかる授業を展開するとともに、生徒指導の機能を生かした授業展開に努める。

(2) 学校評価への位置づけ

- ① いじめ防止等のための取り組みに係る項目を学校評価に位置付け、学校におけるいじめの防止等のための取組みの改善に努める。
- ② 評価項目
 <教職員>
 - ・ 人権意識が高まるように心がけ、いじめを早期発見できるように、定期的にアンケートや面談を実施する。
 - ・ いじめの行為が疑われる場合、速やかに報告する。

<児童>

- ・学校の先生は、悩みや相談をしやすく、アンケートや面談を通して、悩みや不安を伝えやすい。

<保護者>

- ・学校は、アンケートや面談を定期的実施する等、子どもの不安等を把握する取り組みを行っている。

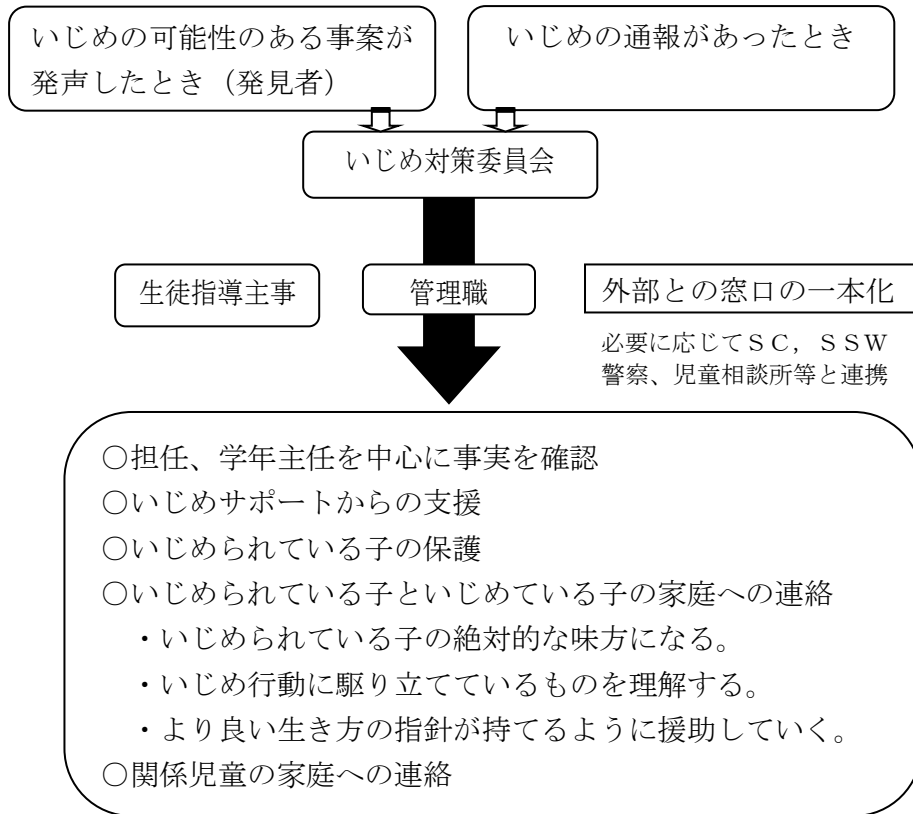
(3) いじめの未然防止

- ①すべての児童が授業に参加できる、授業場面で活躍できる「わかる授業づくり」。
 - ・着席習慣、授業中の姿勢、話し方や聞き方など、授業中における規律の徹底。
 - ・各学年による同一教科・単元の指導研究と相互授業参観による研究推進
- ②全教育活動でいじめ防止のための指導。特に、道徳や学級活動の充実を図り、いじめを許さない態度を育成する。
 - ・人権感覚の育成
 - ・思いやりの心の育成
 - ・規範意識の育成
 - ・自己肯定感や自己有用感の育成
- ③家庭と連携したパソコンやスマートフォンの使用によるトラブルの防止。
 - ・「インターネット10ヶ条」配付と家庭への啓発
 - ・児童へのネチケットやネットいじめに関する指導
(インターネットやSNSを介した投稿、誹謗中傷、仲間はずし等)
- ④児童集会における縦割り活動や全校集会における学校長や生徒指導主事の話の場を設け、機を見ていじめ防止等の取り組みを推進する。
- ⑤SOSの出し方に関する教育
危機的状況に対応するため、援助希求行動ができるための教育を行う。

(4) いじめの早期発見

- ①生徒の様子の変化を敏感にくみとる努力
 - ・学級担任が学級の児童の様子を観察し、いじめにつながる兆候を見逃さない。
【健康観察、日記・連絡帳、学習ノート、落書き、保健室への入室や様子等】
 - ・全教職員が全校児童に対していじめがあるのではないかという問題意識を持って観察し、いじめの兆候(いたずら、遊びなども)を発見した場合は、いじめ対策委員会に報告する。
- ②自己チェックの活用
 - ・児童が日々の活動を振り返り、担任が確認することにより、いじめ等の早期発見に努める。(毎月末)
- ③いじめに関する調査
 - ・「ハートフル月間」に調査を行い、担任は全児童と個人懇談を行う。(6月、11月)
 - ・毎月「記名アンケート」を全児童対象に行う。
 - ・気がかりな児童に関する会議を開催し、該当児童ならびに支援の在り方について、全職員が共通理解を図る。
- ④家庭や地域との連携
 - ・家庭訪問や電話連絡などを通して、日頃から保護者との情報交換を密にする。
 - ・12月の学校評価アンケートを通して、保護者に対するいじめ調査を行う。
 - ・地域の住民や関係団体との連携を進め、児童の変化を見逃さない。

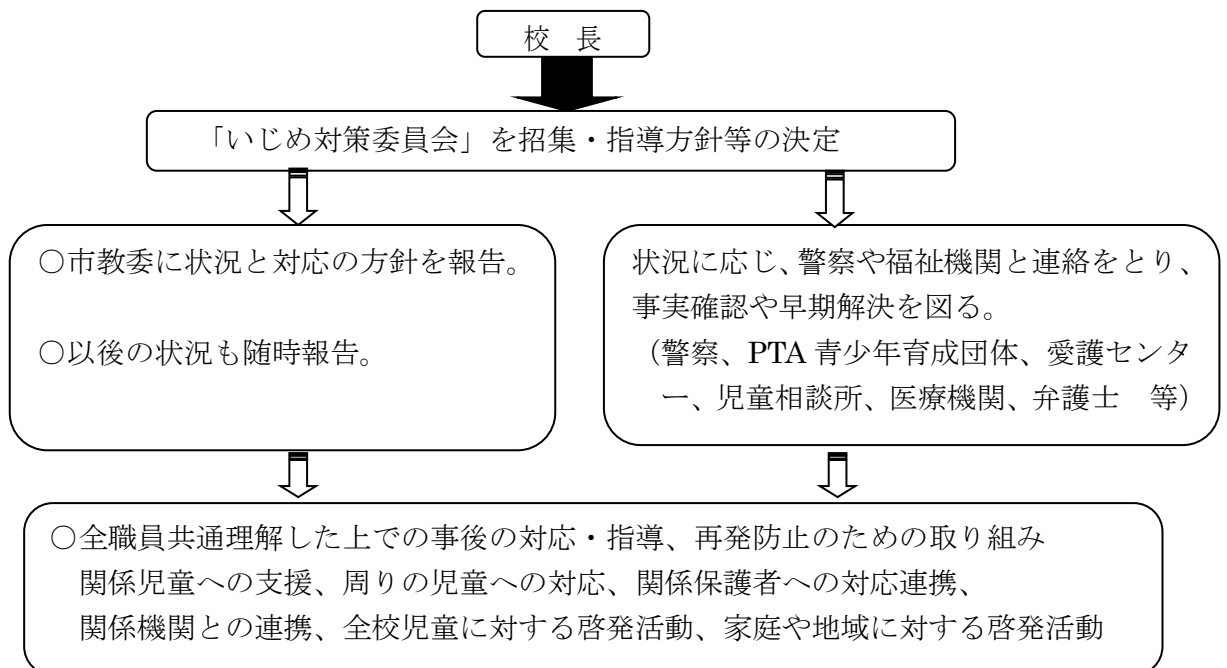
(5) いじめの事案対処



(6) いじめの解消

いじめ事案が発生した場合は、いじめ対策委員会を組織し、学校側から加害児童と被害児童のそれぞれの家庭に正確な情報を提供するとともに、早期の円満な解消を図る。

(7) いじめによる重大事態への対処（「いじめ防止対策推進法」第23条に基づく義務）
（生命・心身・財産への重大な被害、被害児童の不登校が生じたとき）



4 いじめの防止等のための組織

(1) いじめ対策委員会

いじめの防止等に関して指導の方策等を協議するため、次の機能を担う「いじめ対策委員会」を常設し、定期的を開催する。

<構成員> 校長・教頭・生徒指導主事（コーディネーター）全学年主任（記録者）
教育相談担当者・養護教諭・スクールカウンセラー 等

<活動> ・未然防止を中心として、いじめ問題対応の年間行動計画の作成
・いじめが起きない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」についての協議
・計画的なアンケート調査や個人面談の計画
・迅速な情報交換、連絡体制づくり、いじめ問題の点検 等

(2) いじめ対応サポート班

いじめが起きたとき、「いじめ対応サポート班」を設置し、早期解決を図る。

<構成員> 生徒指導主事・学年主任・学級担任・教育相談担当・養護教諭
スクールカウンセラー 等

<活動> ・当該いじめ事案の対応方針の決定
・個別面談による情報収集
・継続的な支援 等

(3) 組織図 【様式2】 別紙1

(4) 越前市重大事態対応フロー図

5 いじめ対策の年間行動計画 【様式3】 別紙2

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本方針の確認 年間計画策定 <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間計画周知 教員の意識点検 <p>P T A 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本方針を加味したスクールプランの公表 	<p>交通安全教室</p> <ul style="list-style-type: none"> 集団登校時に下級生を思いやる心を育てる 班長としての存在感や自己有用感を高める 					
	<p>いじめ対応サポート班</p> <ul style="list-style-type: none"> 起きたときに即対応 全職員にて共通理解 	<p>なかよしタイム（学級活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスの絆を深める クラス内での存在感、自己有用感を高める 					
		<p>夢へのパスポート</p>					
		<p>生活アンケート（毎月実施）→管理職と市教委への報告・記録</p>					
5月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート調査等をもとに、定期的に状況把握 	<p>公開授業</p>					
	<p>校内研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 道徳教育年間計画の周知 人権教育年間計画の周知 読書指導年間計画の周知 	<p>遠足・校外学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間との絆を深める 自主的な計画 					
		<p>学校探検</p>				<p>市内施設巡り</p>	
6月	<p>気がかりな児童相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> 全職員にて共通理解 		<p>まち探検</p>	<p>Q U の 実 施</p>			
	<p>授業研究（部会毎に研究会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かる授業 居場所づくり 絆づくり 			<p>野外活動体験</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動を通して友達との絆を深める 	<p>修学旅行</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動を通して友達との絆を深める 		
	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート調査等をもとに、定期的に状況把握 	<p>ハートフル月間（調査をもとに全員と個人面談）</p>					
		<p>国高っ子スマイル宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめを防ぎ、人権感覚を高めるために行う。 					

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
7月	<p>保護者会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・意見交換 <p>取組評価アンケート分析①</p>	<p>意識調査 → 報告</p> <p>夏季休業に向けての事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン、スマートフォンの使用 ・インターネット、SNSの利用 <p>福祉体験</p>					
8月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組評価アンケートの分析①等をもとにした振り返り 職員会議・校内研修会 ・1学期の反省 ・重点事項確認 	<p>家庭での読書・親子読書</p> <p>紙すき体験</p>					
9月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に状況把握 	<p>さつまいもの収穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材との交流 <p>福祉体験</p>					

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
10月	<p>授業研究（部会毎に研究会）</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かる授業 居場所づくり 絆づくり 	<p>校外学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間としての絆を深める 社会や地域の方々との交流 				<p>就学時健康診断</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児に対する 思いやりの心 を育てる 	
		見守り隊との交流		福祉体験			
		<p>体育大会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ色組の絆を深める 応援団員や最高学年の存在感、自己有用感を高める 					
11月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的に状況把握 <p>人権教育 人権週間</p> <ul style="list-style-type: none"> 全校公開道徳週間 	<p>ひまわり教室</p> <ul style="list-style-type: none"> 休み前非行防止教室 ネットモラル等 		<p>ひまわり教室</p> <ul style="list-style-type: none"> 休み前非行防止教室 ネットモラル等 			
		学校公開					
		家庭での読書・親子読書					
		福祉体験					
		ハートフル月間（調査をもとに全員と個人面談）					
		<p>給食週間</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理員さんや食べ物に感謝する 仲間と楽しく給食を食べ、絆を深める 					
12月	<p>取組評価アンケート分析②</p> <p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組評価アンケートの分析②等をもとにした振り返り <p>保護者会</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集 意見交換 	人権週間（児童会本部・生活委員会活動）					
		学校評価アンケート（無記名）					
		意識調査 → 報告					
		<p>冬季休業に向けての事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコン、スマートフォンの使用 インターネット、SNSの利用 					

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2学期の振り返り ・3学期に向けて <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点事項確認 <p>情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価アンケート②結果 	<p>昔遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの方との交流 				<p>夢を育てる授業</p>	<p>幼稚園交流</p>
2月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に状況把握 				<p>高齢者交流活動</p>	<p>幼稚園交流</p>	<p>学校保健委員会</p>
		<p>6年生を送る会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感謝の心、絆づくり ・次の学年の自覚 					
3月	<p>いじめ対策委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度の振り返り ・新年度に向けて計画見直し <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題と次年度の計画確認 	<p>意識調査 → 報告</p>					
		<p>夢へのパスポート</p>					
		<p>担任と児童との個人面談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己有用感 ・次年度への意欲を高める 					
		<p>春季休業に向けての事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン、スマートフォンの使用 ・インターネット、SNSの利用 					